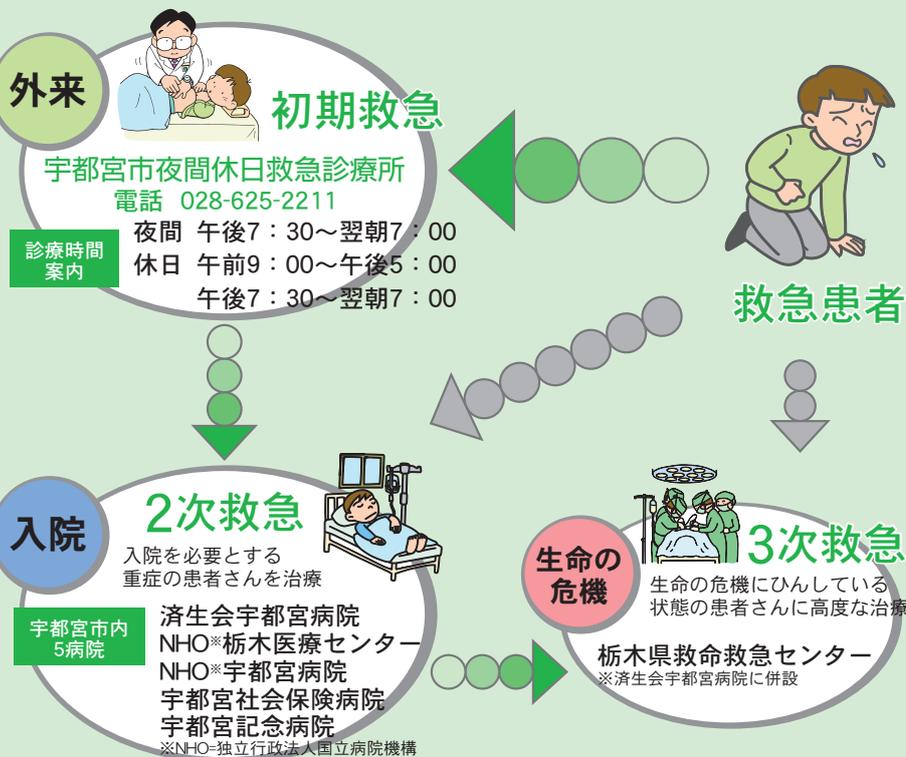


INFORMATION  
2

栃木県からのお知らせ  
救急医療体制のお知らせ



当院は  
地域医療支援病院です

地域医療支援病院は、他の病院または診療所から紹介された患者さまに対して医療を提供していること、医療機器などを地域の医療機関と共同利用できること、救急医療を担っていること、地域の医療従事者のために研修を行っていること、などの役割があり、都道府県知事の承認を受けます。

当院は「地域と共に進化し続ける病院」のビジョンの下、急性期医療・救急医療を担い、ますます信頼される病院を目指していきます。

地域がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。1階よろず相談窓口では、緩和ケア認定看護師を中心とする看護スタッフ、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえしています。

INFORMATION  
3

栃木県からのお知らせ

とちぎ子ども救急電話相談  
028-600-0099  
午後6:00～午後11:00(毎日)

お子さんの急な病気やけがで心配なとき、ご連絡ください。看護師が対応のアドバイスをいたします。



診療実績	平成25年3月	平成25年4月	平成25年5月
延外来患者数	32,285人	31,547人	30,976人
実入院患者数	1,268人	1,291人	1,248人
平均在院日数	12.8日	12.5日	12.5日
救命救急センター患者数	1,175人	1,157人	1,354人
救急車台数	394台	372台	371台
手術件数	584件	552件	514件

みやのわ40号は、いつもと少しだけページ構成が違うことにお気づきですか？  
今回は「笑顔のマイスター」を特別版でお届けしています。いつもよりページ数を増やし、様々な職種の先輩・後輩コンビに取材をしました。後輩にあたるのは、今年4月に入ったばかりの新入職員です。先輩からは、後輩への温かい応援メッセージを頂いています。  
笑顔のマイスター以外にも、特集の「外科」救急診療科」のスタッフ集合写真にもご注目ください。当院の温かい職場の雰囲気少しでも、読者の皆さまに伝わればと思います。



編集後記

みやのわ  
編集スタッフの



秋篠宮殿下、  
済生会第6代総裁に

秋篠宮殿下は、4月1日付で社会福祉法人恩賜財団済生会の第6代総裁に就任されました。

済生会は明治天皇が生活困窮者を救済するために明治44年に創設されました。総裁には代々、皇族方を推戴し、初代総裁は伏見宮貞愛親王、第2代は閑院宮載仁親王、第3代は高松宮宣仁親王、第4代は高松宮喜久子妃、第5代は寛仁親王です。寛仁親王が昨年6月6日、薨去されたことから、総裁は不在となっていました。本会は最も古い恩賜財団としての歴史を踏まえて、秋篠宮殿下にご就任をお願いし、今般、ご承諾いただきました。本会理事会は、「誠に光栄なこと」として、総意をもって推戴しました。

済生会本部ホームページより  
<http://www.saiseikai.or.jp/news/2013/0401>